



西小っ子

2学期がんばってほしいこと

校長 加藤 幸一

26日間の夏休みがあっという間に終わり、2学期が始まりました。以前は、夏休み25日間、冬休み25日間の計50日の長期休業が当たり前でした。しかしここ数年は、北海道も本州並みに暑くなってきたとのことで、冬休みを20日間とし夏休みを30日間取っている学校(市町村)も出てきているようです。私は夏が大好きなので、夏休みが長いほうがいいなと思っています。今年の夏休みを振り返ってみますと、30℃を超えるような暑い日が少なかったと感じています。たしか去年の夏休みは、もっと猛暑日が多かったように記憶しています。でも、湿度が低く、北海道らしい、本来の過ごしやすい夏だったかなと感じています。やはり蒸し暑いよりかはいいですよ。

さて、子ども達の夏休みはいかがだったでしょうか。1学期の終業式で、子ども達には「挑戦する夏休み」にしてほしいと話しました。19日(金)に、夏休みの自由研究発表会が行われました。参観日という形で行いましたが、保護者の皆様にはお忙しい中をご来校いただき、誠にありがとうございました。自由研究の作品はどれも素晴らしいものばかりで、子ども達の発表からも充実した夏休みを過ごせたことがよく伝わってきました。「挑戦する夏休み」をまさに体現してくれたようで、大変うれしく思っています。

2学期の始業式の中で、子ども達に「2学期がんばってほしいこと」として次の3つを話しました。

①勉強 ②挨拶 ③挑戦

「勉強」について、「やはり学校は勉強をするところです。2学期は他の学期より長く、たくさんのことを勉強します。どうか自ら課題をもって、意欲的に学習をしてほしい」と話しました。「挨拶」について、前期学校評価の児童の自己評価は高かったのですが、教職員と保護者の評価があまり高くなかった項目でもあります。「『挨拶』は元々の言葉の由来は違いますが、今は『相手の様子をうかがう』という意味だそうです。なので、挨拶は思いやりの心につながると思います。西小っ子全員が進んで挨拶できるようになってほしい。学期始めでもあるので、今一度自分の挨拶を振り返ってください」と話しました。「挑戦」について、これは言わずもがな、本校の合い言葉にもある「チャレンジ!」です。「本校の合い言葉でもあるので、常に意識してください。特に2学期は、マラソン記録会や学芸会等たくさんの行事があります。失敗をおそれず、どんどん挑戦してほしい!」と話しました。

話が変わりまして、本校では家庭学習の定着以外に「家読(うちどく)」の習慣化を推奨しています。「家読」とは『家族ふれあい読書』の略語で、家で読書をするを含め、家族みんなで読書を楽しむことでコミュニケーションを深めることです。前期学校評価では、昨年に続き「読書習慣」が課題の1つとなっています。私は、読書のよさを次のように考えていますし、これについても始業式の中で子ども達に話しました。

- 本を開くと新しい世界にふみ出すこと
- ・(行きたい場所がたくさんあるとして、でも、どこへも行けないといった場合でも)本は見たこともない景色へ連れて行ってくれる
- ・本はちょっと不思議な世界へ連れて行ってくれる
- ・本はまだ出会ったことのない感情へ連れて行ってくれる
- ・想像力がふくらむ
- ・読解力(読む力)がつき、勉強にも役立つ

本校では読み聞かせをはじめ本に親しむ活動を行っています。ご家庭でも、ぜひ本に親しみ読書をする習慣を身につけられるように子ども達への声かけをお願いいたします。

2学期も本校の教育活動に対しまして、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

自由研究発表会

8月19日(金)第2回参観日として「夏休み自由研究発表会」を体育館で行いました。夏休み中の頑張りや成果の披露、また、継続して観察してきたことなどを発表しました。低学年は工作が多く、3年生以上は、模造紙やパワーポイントを使った発表が多かったです。「酪農家の1日」「食中毒について」「正座をすると足がしびれるのはなぜ」「色が変わる焼きそば」など児童が調べたタイトルは、大変興味深い内容ぞろいでした。発表の仕方も工夫されており、わかりやすい説明が多かった発表会でした。



修学旅行

8月25日(木)、26日(金)と南富良野小学校との合同修学旅行に行ってきました。天候に恵まれた中、登別・洞爺湖方面を旅行することができました。元気に楽しく旅行をすることができてよかったです。



ベリー摘み体験

8月24日(水)、ベリー摘み体験を金山果樹園で行いました。当日は、小雨も時折降る中でしたが、全校で楽しくブルーベリーを収穫することができました。収穫しながら食べることもできたので、子ども達はとても楽しそうでした。



開校記念日

9月1日(木)は、南富良野西小学校の開校記念日でお休みになります。金山小学校、下金山小学校が統合し、平成28年4月1日に開校、現在にいたります。開校記念日にあたり、金山小学校、下金山小学校の昔の様子などを、ご家庭でお話いただけたら幸いです。

9月行事予定

日	曜日	学校行事
1	木	開校記念日
3	土	土曜授業 ブルーベリー加工体験
4	日	ノーゲームデー
5	月	二計測(中・高学年)
6	火	二計測(低学年)
7	水	川の学習(5年)
12	月	臨時朝会 教育実習~16日まで
13	火	社会科見学(3・4年)
15	木	後期児童会役員選挙 読み聞かせ
16	金	クラブ
18	日	ノーゲームデー
19	月	敬老の日
20	火	川の学習(5年)
21	水	稲刈り体験
22	木	給食費納入日
23	金	秋分の日
28	水	稲刈り体験予備日
29	木	川の学習(5年)
30	金	前期通知表配付日

全国体力運動能力調査の結果について

6月21日(火)全校で前期体力テストを行いました。その結果、昨年を上回っていたのは反復横跳びです。昨年の全国平均にとどかなかった種目は、握力、50m走、長座体前屈です。

2学期も体育の時間始めに、課題となっている筋力や柔軟性、敏捷性の向上のため短時間で簡単にできる運動を取り入れていきます。また、ホールや廊下にトレーニングスペースを設置し、楽しみながら児童が取り組めるようにしていきます。12月6日(火)の後期体力テストに向けて、今後も体力の向上に教職員一同取り組んでいきます。



裏面に、令和4年前期学校評価集計がございます。ぜひご覧ください。

令和4年度
南富良野西小学校 前期学校評価「結果」

7月に「児童」、「保護者の皆様」、「教職員」からとったアンケート結果です。全戸からアンケート結果のご提出をいただきました。ご協力ありがとうございました。

No.	アンケート項目	児童結果		保護者結果		教職員結果	
		7月結果	達成率(%)	7月結果	達成率(%)	7月結果	達成率(%)
①	学校の学習内容をよく理解できていましたか。	3.4	85.0	3.2	80.0	3.3	82.5
②	授業の準備を進めたり、自分の考えを進んで発表するなど、学習に対して意欲的な姿が見られましたか。	3.2	80.0	3.3	82.5	3.8	95.0
③	宿題や家庭学習を毎日しっかりと行っていましたか。	3.2	80.0	3.3	82.5	3.4	85.0
④	先生や友達など周りの人に、思いやりのある言葉遣いを心掛け、楽しく学校生活を送っていましたか。	3.0	75.0	3.3	82.5	3.4	85.0
⑤	しっかりとした返事や挨拶を誰に対しても行っていましたか。	3.6	90.0	3.2	80.0	3.0	75.0
⑥	友だちと協力し合ったり、互いに励まし合ったりして生活していましたか。	3.6	90.0	3.6	90.0	3.4	85.0
⑦	きまりや約束を守り、自分の健康や安全に気を付けて毎日の生活を送っていましたか。	3.4	85.0	3.3	82.5	3.0	75.0
⑧	進んで運動していましたか。	3.5	87.5	3.1	77.5	3.0	75.0
⑨	「早寝・早起き・朝ごはん」など、基本的な生活リズムを意識した生活をしていましたか。	3.3	82.5	3.3	82.5	3.0	75.0
⑩	学校は、地域の人材を活用し、家庭や地域と共に教育活動を推進していると思いますか。	3.5	87.5	3.5	87.5	3.8	95.0
⑪	お子さんは、決められた時間を守り適度にゲームやタブレット等に親しむことができますか。	3.0	75.0	2.7	67.5	3.1	77.5
⑫	学校は、PTA や地域との連携を図り、地域・保護者のみなさんに信頼される教育活動を推進していると思いますか。	—	—	3.5	87.5	3.0	75.0
⑬	お家で、読書に親しんでいますか。	2.8	70.0	2.7	67.5	3.7	92.5
⑭	自分のよさ（自己有用感）をしっかりと持つことができますか。	2.8	70.0	3.0	75.0	3.7	92.5

赤字は、昨年度より結果がさがっているもの。赤丸は、児童、保護者、教職員が一致しているものです

保護者の皆様方からの「ご意見」

以下の3点のご意見をいただきました。

- ・担任の先生には、いつも、細やかに見ていただいていることに感謝しています。ありがとうございます。家ではいろいろありますが、学校ではしっかりやろうとしている様子が通信などから伝わってきて安心しています。家庭学習や宿題などで、文字の丁寧さや誤字など、家庭で見きれないところもコメントなどでフォローしていただきありがたいです。
- ・健康観察について学校の手間がさらに大きくならないようであれば、用紙への記入ではなく、フォームなどを活用した取り組みはできないのでしょうか。ご検討いただければと思います。→Google フォームでの健康観察の入力を検討しています。
- ・自宅では、あまり本を読まない。ゲームはあまり時間を守らない。皆が寝ている間に無音でゲームをしていることが多々ある。
→2学期、児童にメディア等にふれる時間について考える時間をつくり継続して指導します。

2学期以降の改善策

★「楽しい学校生活・言葉遣い」

- ・言葉遣いについて、学級で振り返る場を設定します。また、乱暴な言葉から乱暴な言動にならないように注意して支援していきます。

★「メディアに触れる時間・読書に親しむ」

- ①「メディアにふれる時間」を家庭と連携しながら適切な時間にしていきます。
- ②児童自身が読書をする習慣を身に付けられるように家庭と連携を図ります。
- ③「西小っ子のメディアにふれる時間について」（仮）のしおりを作成し、家庭と連携を図ります。児童に向けて全校でのメディアへの安全な使い方などの教室を予定しています。

★「自己肯定感の向上」

- ①日々の授業で学級全体で認め合う風土の育成を図ります。
- ②学級活動、児童会活動、各行事を通して、学級や学校の役に立っていることが意識されるよう引き続き学級を中心に指導していきます。